

# 社会臨床ニュース

第 107 号

2022 年 4 月 1 日

発行：日本社会臨床学会 事務局〒113-0021 東京都文京区本駒込 5-46-10 子問研

e-mail : shakai.rinsho@gmail.com

## 日本社会臨床学会第 30 回総会のご案内

ようやく春めいてきました。すでにホームページ上で予告していました通り、第 30 回総会を 5 月 7 日（土）8 日（日）に実施いたします。今回は久しぶりに対面で実施する予定です。近年の社会問題やさまざまな事件に通底する問題として「能力主義」を正面に据えて議論を進めていきます。また、7 日夜の交流会では神奈川精神医療人権センター（KP）や日本臨床心理学会（日臨心）の有志の皆さんとの交流企画もあります。8 日午前には精神医療を取り上げた演劇（動画）を鑑賞した後に KP の皆さんからのお話も伺います。学習・交流と盛りだくさんの総会です。みなさん奮ってご参加ください。

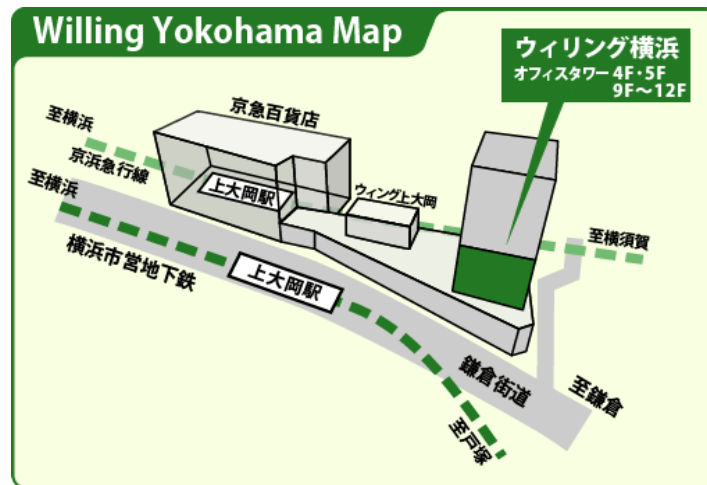
## 日本社会臨床学会第 30 回総会

能力主義を問う そもそも「能力」とは何か

2022 年 5 月 7 日（土）～8 日（日）

会場：ウィリング横浜 12 階研修室

（京急・横浜市営地下鉄上大岡駅すぐ）



5月7日(土)

9:30 受付開始

10:00~12:00 第30回定期総会

活動報告、決算予算報告など

13:00~17:00 シンポジウム I

「津久井やまゆり園事件にどう向き合うのか 思想と凶行のはざまに」

シンポジスト：白崎朝子さん（介護福祉士）

高岡健さん（精神科医）

最首悟さん（和光大学名誉教授）

18:00~20:00 夜の交流会

「臨床心理学・精神医療の根本を問い直す（仮）」

神奈川精神医療人権センター（KP）・日本臨床心理学会（日臨心）有志

※交流会に参加される方は各自で軽食とノンアルコールドリンクをご用意ください

5月8日(日)

9:30 受付開始

10:00~12:30 記念講演「演劇と精神医療と私」

—土屋良太さん一人芝居『私 精神科医編』で考えたこと—

原作者・胡桃澤伸さん(劇作家・精神科医)のお話&KPの仲間たちとの  
質疑

13:30~17:00 シンポジウムⅡ

「能力主義を問う 誰のための「能」力か 何が「能力」とされてきたのか」

シンポジスト：中川貴之さん(元 社会福祉法人「県央福社会」職員, 運営委員)

松木宏史さん(大阪国際大学短期大学部, 運営委員)

伊藤書佳さん(「不登校・ひきこもりについて当事者と語りあう

いけふくろうの会」世話人, 運営委員)

**参加費**

1日参加：2000円      両日参加：3000円

学生割引：1500円(均一料金)

※7日夜の交流会のみ参加の方は無料

参加費は当日受付でお支払いください。ほか、学生割引に準じた対応も行っています。当日受付にてお申し出ください。

<お問い合わせ>

日本社会臨床学会事務局

[shakai.rinsho@gmail.com](mailto:shakai.rinsho@gmail.com)

090-1917-6095(事務局：松木)

## 会員の皆様へ メールアドレス登録のお願い

日本社会臨床学会からのメール案内に活用する登録フォームを設置しました。総会・企画案内等に活用します。下記 QR コードよりご登録のほどよろしくお願  
いいたします。



## 会費納入のお願い

日本社会臨床学会第 XV 期運営委員会

日本社会臨床学会の活動は、会員の皆様のご納入くださる会費にて賄われて  
います。今年度会費未納の会員の方にはお手数をおかけしますが郵便振替にて  
以下の口座まで会費の納入をお願いいたします。年会費は 6000 円です。

なお、総会時にも納入を受け付けております。ご準備の上で参加されますとそ  
の場でお支払いができます。どうぞよろしくお願ひします。

郵便振替：00170-9-707357 日本社会臨床学会

(ゆうちょ銀行 店名〇一八 普通預金 0601545)